

活動名：喜多方交流試合 U-10

日程：平成27年8月2日（日）

会場：押切川公園スポーツ広場

参加：E4クラス 8名

帯同：渡邊コーチ

対戦相手：

VS 会津サントス 4：6 ●（得点者：たくま、かんだ、ゆうた、そうあ）

VS 南部 2：1 ○（得点者：かんだ、そうあ）

結果：交流試合のため順位なし

喜多方交流試合U-10に帯同しましたので、報告します。

夏の喜多方がこんなに暑いとは思いませんでした。本当に驚きました。そして、参加人数は、8名ジャスト。交代選手がいません。この暑さの中、会津地区の強豪相手にどんな戦いを見せてくれるのか、楽しみでした。試合前の選手たちとのお決まりの会話。選手が「今日の相手は強いのか？」と聞いてくるので、私は「めちゃめちゃ強いよ！」と返します。何人かの選手は目が泳ぎます（笑）さあ、いざ試合へ。

今回のテーマは“気付き”です。コーチや親がいくら言っても当の本人が感じていなければ、何も伝わりません。そこで、今回は選手一人ひとりに、気付いてもらうためにいつもとは違うスタンスで選手たちと関わりました。もちろん、2戦2勝を目指して戦いましたが、そう簡単には行きませんでした。このあたりが、サッカーの面白さですね。

1試合目は会津サントスさん。まあ走れない。省エネ守備？のためほぼノープレッシャーでした。いつもの球際の激しさが無い状態でしたが、攻撃に関しては本当にセンスがある選手が多いですね。相手からボールを奪いチャンスとみるや次から次へと相手ゴールへ攻め上がっていくので、攻撃に厚みがありました。試合後にミーティング。どうしたら勝てたかな。「走らないとダメだあ」と選手。勝つためにやらなければならないことをやらなかったから負けたということ自分たちで認識しました。良い答えを自分たちで出しました。そして、2試合目は南部さん。南部さんは、人数が1人足りないということで、5年生が助っ人です。1試合目の教訓を活かし、賢く走り、上手にゲームを支配していました。ただここでも、ベンチをチラチラ見てくる選手が数名。心の声が聞こえます。「助けてコーチ…暑いよ…もうダメだよ」って。そんな選手たちに私は「DFは、前へ押し上げよう！」と。今にも泣き出しそうな顔で必死に前へ押し上げるDF陣。そのおかげで、味方同士縦の距離感がちょうど良く中盤でのボールを拾う確率がアップした他、相手がオフサイドに。失点した場面は、選手全員が疲れた感を出してサボったからでしたね。勿体無い失点でした。試合後は、疲れきった表情で挨拶。やりきった感満載です。総合的に見ると、自分たちで1試合目の失敗の原因に気づき、2試合目に臨んでいたのも、選手個々が、持ち味を発揮していました。

暑さの中でも十分にスキルを発揮できるよう、基礎スキルの更なる向上と気力をトレーニングする必要がありますね。選手の皆さん、この夏休みは、自分の時間が増えるので、自分なりに考えて生活すると、今年の冬頃にはビックリするような選手になっているかもですよ。冬には喜多方フットサル大会が予定されています。今回、戦った会津サントスさんや南部さんも参加することでしょう。次回戦うまでに、個人がどの辺りまでレベルアップ出来るかで勝敗が決まってしまうますからね。

最後に、喜多方東さん、ご招待いただきありがとうございました。また、E4クラスご父兄の皆様、暑い中、選手たちへの熱い応援ありがとうございました！選手たちの励みになっていました。次も応援よろしくお願ひします。

私の iPhone が高温注意と表示され、操作不能となったため、写真が取れず、Twitterが出来ませんでした（泣）



コーチ：渡邊

